

連合胆江 NEWS

連合岩手胆江地域協議会

発行責任者 高橋幸雄

発行日 2018年7月27日

この地球から核兵器を無くせーっ!!!

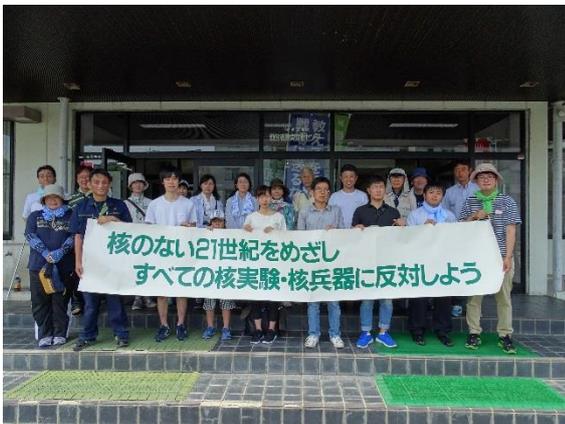
73年前、夏の暑い日(1949年8月6日)に広島に一つの原子力爆弾が投下されました。更に3日後には長崎にも投下され、一瞬にして焼け野原となり、合わせて22万人もの命が奪われています。そして、今もお放射能障害に苦しんでいる人たちがいます。それにも拘らず、現在核兵器は世界中に1万4,450発も存在しているのです。世界で唯一原子力爆弾が投下された日本が、二度と繰り返されることのないように、後世にそして世界に発信し続けなければなりません。



連合胆江は7月25日、平和環境胆江地区労センター・胆江地区友愛会・胆江地区原水爆禁止協議会と連携し平和行進を行いました。最高気温30度に達する中、水沢コース⇒江刺コース⇒金ヶ崎コースと横断幕を中継しながら世界の恒久平和を訴えました。私たちは、戦没者や戦争犠牲者が被ったばかりしれない苦痛と犠牲を忘れてはなりません。

「われわれは核兵器廃絶まで 闘うぞー！」酷暑の中、大きな声でシュプレヒ・コールをしていただいた101人の参加者の皆さん、ご協力ありがとうございました。

あわせて西日本豪雨被害への義援カンパを行い、5,285円が集まりました。



水沢コース参加者



江刺コース参加者



金ヶ崎コース参加者



胆江地区原水爆禁止協議会 高橋会長